



きらり! No.41
まちの主演



RUN伴栃木 2018
実行委員会チーム
那須事務局
エリア長
奥木美保 さん (右)
副エリア長
東田光功 さん (左)

RUN伴(らんとも)は、認知症の人にやさしい地域づくりに向けて始まったもので、認知症の人とそうでない人が一緒にタスキを繋ぐ全国的なマラソンイベントです。町内の介護事業所に勤務している奥木美保さんと東田光功さんは、RUN伴2018チーム那須の事務局として、9月の町内初開催の成功に向けて活動しています。奥木さんはケアマネージャーとして自宅で生活する方、東田さんは特別養護老人ホームの施設長として施設に入所している方の生活や介護の相談業務などを行っています。介護に携わる上で認知症について考えないことはないところで、認知症の人が当たり前にな生活できる地域をつくりたい、認知症の人の家族を支えていく活動をしたいというそれぞれの思いが、今回の町内開催へと発展しました。身近な人がもし認知症になったら、施設入所を選ぶことも一つの手段です。けれども認知症は、周囲の人が適切な対応をすることで進行を遅らせることができると言われていています。また、手助けや声かけなどのサポートがあれば住み慣れた地域で生活し続けることができます。RUN伴が、認知症の人にやさしい地域づくりに繋がってほしい。そう話してくれました。※RUN伴開催の詳細については17ページをご覧ください。

短歌	遊行柳投句箱	俳句	那須文芸
ケイタイに青き鉄線輝いて その色空の青海の青 残雪の那須山よりの風を受け 五〇〇匹の鯉懺泳ぐ	緑風や遊行柳へ歩く旅 富山県	山盛りのキャベツ食る虫のごと 両の手に乗せて運びしキャベツ買う 更衣裏街通り華やかに 衣更へ野良着色あせ夫婦古い 方丈の香り漂う衣更へ 駅前前は颯爽として衣更へ 鳥うたふ雨後の高原若葉風 植田はや五寸ばかりの影の波 新茶汲む午前十時の老ふたり 初夏や屈託のない羅漢さま 里心野仏かこむ夕若葉 柿若葉今年は落果せぬ願ひ 黄銅 <small>しんどう</small> のキセル遺品や新茶汲む あやめぐさ雨に佇む女坂 和菓子添えこの香味わう新茶かな 礼状の文字は大きく新茶かな 遠き日をしのび知覧の新茶汲む	須藤さよ子 深沢 千郷 松本 和子 洪井 英子 深沢 寿為 大場 芦山 田部井清子 平岡 丈子 齋藤 照代 小森 静江 大島 昇 仲川 光風 七海 英音 長島 啓子 津田イツ子 田中 思楼 山口 生石
中島 君江 塩島 恵子	岡野 満 葛森 弘子		

広報「那須」がパソコン・スマートフォンで読めます

県内の広報紙などをまとめた電子書籍ポータルサイト「トチギーブックス」に広報「那須」が掲載されています。

電子書籍なので、本をめくる感覚で閲覧することができます。(専用アプリのダウンロードは不要です)是非ご利用ください。

URL: <http://www.tochigi-ebooks.jp>

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。また、電話番号の記入をお願いします。

- 縮切り 6月15日(金)
- 俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901